

# 新見正則医院通信

Spring2025

## ■ 希望が免疫力を上げる

### はじめに

約40年間、がん患者さんの治療に携わって、今描く僕の仮説は「希望が免疫力を上げる」です。この仮説は実臨床医の多くが体感していることですが、実はほとんど誰も口にしていない秘密です。

### 些細なことでも免疫力は上がる

以前からいろいろな環境要因が免疫力と関係があると、それをマウスで証明したく、いろいろな実験を行いました。

まず、マウスのモデルは、茶色のネズミ(CBA)に黒色のネズミ(C57/BL10)の心臓を移植し、そして移植された心臓の拒絶までの時間や、免疫制御細胞であるCD4陽性/CD25陽性/Foxp3陽性細胞を免疫組織染色やフローサイトメーターを利用して調べます。その結果、音楽、匂い、運動、生活環境、遊び道具などでも免疫力が上がることを実証してきました。

音楽では、特にオペラ「椿姫」で免疫力が上がり、この結果を報告した論文で2013年のイグノーベル医学賞をハーバード大学で頂きました。匂いは当帰芍薬散という漢方薬の匂いで免疫力が上がりました。運動のやり過ぎは免疫力が下がり、適度の運動が大切とわかりました。一匹で飼うよりも複数のマウスとの生活で免疫力は上がりましたが、凶暴な白ネズミ(BALB/c)を混ぜると免疫力は下がりました。マウスが自分で入ってクルクル回る遊び道具があると免疫力が上がりました。些細なことでも免疫力は上がるのです。しかし、これはすべてマウスの実験での証明なので、人間にも当てはまるかは実はまだ謎ですが、実臨床を行っている、「確かにそうだ!」と思うことは多々あります。

### 希望が免疫力を上げる実験はマウスでは不可能

僕は一時期、世界で一番心臓移植の手術が上手でした。多くの方に「Masanoriの心臓移植の手技は世界一だ!」と言われ、欧州やアメリカの大学に手術の指導に出向きました。しかし、その手術はマウスの心臓移植で、人間ではありません。そんなマウスの心臓移植モデルを使って、音楽、匂い、運動、生活環境、遊び道具などが免疫力を上げることを証明しました。次に僕が行いたい証明が「希望が免疫力を上げる!」でした。しかし、希望をマウスに持たすことができないのです。ですから、僕が得意とするマウスの心臓移植モデルでは、「希望が免疫力を上げる!」という証明は不可能なのです。



### 人間では希望で免疫力は上がるの?

#### ランダム化試験は無理

アメリカ臨床腫瘍学会が描くエビデンスピラミッドのトップは1000例規模のランダム化された大規模臨床試験です。「希望が免疫力を上げる!」を証明するには、クジ引きで希望を持つ人と、持たない人を分けて、そしてその後の生存率を比べる必要があります。「希望を持たない」をクジ引きで割り付けられた人に、「あなたはどんな治療をしても治りません」などと告げることは倫理的に不可能なのです。

そうすると実臨床の経験から推論するしかありません。

#### 実臨床では希望は大切な?

抗がん剤は基本的にランダム化された大規模臨床試験を勝ち抜かないと保険適用されません。多くの腫瘍内科医は保険適用の治療が標準治療という建前です。大規模臨床試験を勝ち抜いた抗がん剤の結果を見ると、1年、2年、3年、5年の生存率の差が、コントロール群(実薬を使用しない群)と比べて、数%しかないものも少なくありません。10%の差ができれば「アッパレ!」、20%以上の差があれば「もの凄く素晴らしい抗がん剤」となります。

しかし、実際に実臨床で抗がん剤を使用していると、大規模臨床試験の結果よりも遙かに効いているように思えるのです。敢えて言えば、たった数%の生存率の差しかない抗がん剤を強制的に勧めるような腫瘍内科医がたくさんいます。本当に数%の差しかないと思っているのなら、僕的には「あまりにも高圧的で、上から目線の対応」と思えることが少なくありません。しかし、実際は効いているのです。

僕の経験からは、高々数%の差しかない大規模臨床試験を勝ち抜いた薬剤でも、実際に使用すると、そこに「希望」という要素が加わるので、遙かに有効性が増すと思っています。

(次ページへ続く)

そして、エビデンス至上主義で、ガイドライン一本槍の腫瘍内科は、治療の選択肢がなくなると「西洋医学でやることはありません。緩和医療に行ってください」と憚ることなく患者さんに告げています。

そして、その後は、一気に病状が悪化するパターンを僕は無数に知っています。僕の仮説は、免疫力を上げていたのは「治療があるという希望」で、緩和医療後に悪化するの、そのがんの進行を精一杯防いでいた「希望」がなくなるから、というものです。

## 生薬ファイアの素晴らしいさ

一方で、当院で処方する生薬ファイアは、アメリカ臨床腫瘍学会のトップレベルのエビデンスを持ちながら、なんと副作用がありません（極まれに起こる軽い下痢のみ）。そして、どんな西洋医学的治療の邪魔もしなければ、西洋医学的治療や漢方治療で邪魔もされません。ですから、西洋医学的対応がなくなっても、ファイアで明らかな生存率の向上が期待できるのです。その間違いのない希望が免疫力を上げているのです。

## ファイアでも 96 週で

### 生存率はたった 14% アップ

「アメリカ腫瘍学会のエビデンスピラミッドのトップ座る明らかな抗がんエビデンスを獲得したファイア」と僕は説

## ■ 愛犬のがんに漢方薬や生薬は？

### ファイアが人に効くなら、愛犬にも使いたい

新見正則医院は人を対象にしたクリニックです。明らかな抗がんエビデンスを獲得した生薬ファイアを単独、または漢方薬を加えて治療を行っています。がんや難病・難症の患者さんが大多数ですが、健康維持のためにファイアを内服している方もいます。

生薬ファイアは 1992 年には中国では抗がん新薬として認可されていますが、本邦には健康食品扱いで原材料が輸入されています。それを日本で加工して提供しています。生薬ファイアの記念すべき年は 2018 年でした。この年に 1000 例規模のがん患者さんを集めたランダム化大規模臨床試験を生存率で勝ち抜いた論文が、一流英文誌「Gut」に掲載されました。僕がファイアを患者さんで使い始めて約 10 年後のことでした。

実臨床での使用感は「間違いなく効いている」という印象でした。しかし、人を説得するには、特に西洋医を説得するには明らかなエビデンスが必要なのです。その明らかな抗がんエビデンスが一流英文誌「Gut」に掲載されたランダム化された大規模臨床試験の結果でした。

明していますが、実は 96 週で 14% の生存率の向上だけなのです。それは素晴らしいことですが、100 人中 14 人にしか御利益がないとも言え換え可能です。しかし、実際にファイアを使用しているとそのデータよりも遙かに効いていることを体感します。予後を宣告されている方の当院の成功の定義は、「主治医が告げた予後の 3 倍以上長生きすること」です。なんとファイアを飲むと 8 割以上の方が当院の成功例に入ります。そこには「希望による免疫力アップ」が重要だと自分では腑に落ちているのです。

## 怪しい医療でも役に立つ？

腫瘍内科の何人かの先生は、「怪しい医療」を糾弾することに必死です。彼らが言う「怪しい医療」とは明らかな抗がんエビデンスがなく、高額な費用を要求する医療です。しかし、その「怪しい医療」がなくなる理由のひとつは、希望が免疫力を上げるからだと僕は思っています。そこを理解できない腫瘍内科医はひたすら「怪しい医療」を否定しますが、実は希望に繋がれば、それも選択肢のひとつなのです。

新見正則医院は、患者さんの選択肢を決して否定しません。正しい情報や、情報の正しい理解をしっかりと説明しますが、最後は患者さんの選択なのです。どの治療を選んででも生薬ファイアの併用がお勧めです。「希望が免疫力を上げる」ことを忘れないでください。



アメリカ臨床腫瘍学会（ASCO）のエビデンスピラミッドの頂点に存在するのが 1000 例規模の大規模臨床試験です。シャーレの中での培養がん細胞の実験や、動物でのデータはエビデンスレベルが最下位です。症例報告のエビデンスレベルも低く、また多数の人を集計した結果でも過去を論じたものはエビデンスレベルの真ん中です。薬を内服する群と内服しない群をクジ引きで決めるランダム化試験がエビデンスピラミッドの最上位となるには必要で、かつ 100 例では不足で 1000 例規模が必要です。ファイアはなんとその 1000 例規模のランダム化された大規模臨床試験を生存率で勝ち抜きました。

そのファイアの英文論文を読んで、僕が実臨床で実感していたファイアの効果は本物であったと確信できたのです。

（次ページへ続く）

そしてそのファイアを啓発・普及させたく大学病院の教職を辞めて、飯田橋に新見正則医院を開院しました。2020年9月2日のことでした。その後は、多数の患者さんに生薬ファイア単独、または生薬ファイアに漢方薬を加えて治療を行っていますが、とても好結果です。なにより副作用が基本的にないこと、どの治療とも併用可能なことが最大の利点です。

ファイアは免疫力を基本的にアップさせますので、がんや感染症に有効です。そして多成分系（単一成分ではないということ）の生薬らしく双方向に働きます。ですから免疫力を上げる作用が目目されますが、実は上がりすぎている免疫をダウンさせることも可能です。免疫はいろいろなタンパク質に対して反応するので、それぞれのタンパク質に対して最良の状態、上がりすぎの状態、下がりすぎの状態が生じます。ファイアはそれぞれのタンパク質に対する免疫の状態を、それぞれに中庸にすることが可能なのです。だからこそ、免疫力が低下して生じるがんでは多数の臨床論文が出されていますが、免疫の亢進状態である乾癬、IgA腎症、アトピー、喘息などでも有効性が示されています。ですから、健康維持にも極めて有用です。実際の健康維持を目的としてファイアを飲んでいる方は多数存在します。そして僕を含めて、僕の家族は健康維持のためにファイアを内服しています。

そんながん、難病・難症に有効で、健康維持にも役立つ生薬ファイアを愛犬に飲ませたいという問い合わせが最近が増えてきました。そんな時には、「わが家の愛犬の小雪ちゃんもファイアを飲んでいますから、是非試してください！」↑

## ■ 新見正則医院 症例集

### 成功例：緩和病棟からの生還（腎臓がん＋多発肺転移・がん性胸水 / 60代 / 男性）

当院では8割以上の患者さんが当院基準の成功例に入ります。

当院の「成功例」の定義は以下です。

- ・がんとの併存では、主治医が告げた予後の3倍以上生存する。
- ・がんの再発防止では、再発しない。
- ・難症では、1年後に通院不要になる。

上記以外を「不成功例」とします。

#### 今回の患者さんのケース

○余命予測 1週間

○経過 腎臓がん（非淡明細胞がん、FH遺伝子陽性）にて有名ながんセンターに転院し、治療に参加し治療するも、肺転移が判明し、呼吸も苦しくなる。「標準治療の最高峰」のオプジーボも無効だった。

と告げています。小雪ちゃんは今すぐ14歳ですが、病気もせず、毛並みも良く、獣医さんにも、トリミングの方にも褒められます。

是非、愛犬にもファイアを与えてください。そして飼い主さんも元気であることが愛犬にはもっとも大切なことですから、「一緒に飼い主さんもファイアを飲んで下さい」と言い添えているのです。

#### 獣医版フローチャートペット漢方薬

西洋医に大好評のフローチャートシリーズに「獣医版フローチャートペット漢方薬」があります。東京大学内の書店で一番売れた実績もあります。多くの獣医師や愛犬家の方々に愛読されている書籍です。

この書籍を僕と一緒に書いたがん治療で高名な獣医師井上明先生が新見正則医院の（影の）副院長です。ペットの相談で僕では解りかねるときは井上先生に遠隔対応して頂いています。井上明先生もご自身が外来を行っている複数のペット病院で、ファイアをがんの犬に積極的に使用して、好結果を得ています。

#### まずは飼い主さんから

まず、飼い主さんがファイアを飲んで下さい。そして気に入ったら、ご自身のファイアの一部を愛犬に与えてください。食事に振りかければ、多くの場合ファイアも一緒に食べます。なにかに混ぜ込んででも全く問題ありません。



そこで、自費の免疫治療や粒子線治療を相談するもすべて却下された。当院の「生薬ファイア」に関しては幸いにも主治医のOKが出て開始となる。西洋医学的治療はなく緩和ケア病棟に入院となる。

他に希望がなく、ファイアを1日12本（36グラム）内服開始。すると、まったく歩けなかった状態から、酸素ボンベを引きながら歩行可能となる。話もできるようになり、新聞や単行本も読めるようになった。予後は1週間と

（次ページへ続く）

言われたが緩和病棟に入院後、ひと月が経過した。下肢の浮腫は残るも、呼吸困難は相当楽になった。緩和病棟で最期を迎えると思われたが、なんと退院し在宅治療になる。

その後、ファイアを1日18本（54グラム）に増量すると、下肢の浮腫がほぼ消失した。ゾウのような足だったが、くるぶしがわかるまでになり、足の指先の浮腫も取れた。そして正座も可能になった。食事もある程度の半分以上は食べられるようになった。訪問医の診察では、右肺の聞こえなかった呼吸音が聞こえるようになったと。呼吸は楽になり、酸素吸引なしでも過ごせるようになった。訪問医からは「奇蹟」と言われた。

さらに、モルヒネ点滴用の針の部分 wraps して半身浴可能になった。700mの散歩も可能になり、車の洗車の手伝いもできるようになった。介護ベッドは返却した。

○結果 3ヶ月後も存命（在宅治療中）

○投薬 ファイア1日12本（36グラム）、その後18本（54グラム）+  $\alpha$ （少量の漢方薬）

○副作用 特段の副作用なし

○薬代 1万3200円/日～1万9800円/日（尚、大量購入割引あり）

○診察料 すべて10分以内の電話診療（またはメール相談）にて無料

○私からのコメント

西洋医学的治療が諦められたあとはファイア以外の治療を行っていません。ですから、上記の「奇蹟」がファイアによって起こったことは間違いないとご本人もご家族もそう思っています。

いろいろな可能性を考慮するのが大好きな僕ですが、このケースでは希望に加えてファイアの大量内服が有効であったと結論せざるを得ないと思います。自費の免疫治療や粒子線治療を却下した主治医が生薬ファイアの内服を認めてくれたことが、とまかく幸運でした。

生薬ファイアを頭ごなしに否定する主治医も少なくないので、最近では「最初は主治医に黙って飲み始めてください」と話すことも増えました。通常はがんと共存の場合は、生薬ファイアは1日2本（6グラム）から3本（9グラム）

ですが、患者さんは他に希望を繋ぐ治療がなく、また主治医からもまったく治療は提案されないの、ご本人とご家族の希望で1日12本（36グラム）を内服しました。生薬ファイアは1日20本（60グラム）までの安全性は確認されています。

すると1週間後には最期といわれたにも関わらず、元気を取り戻し緩和病棟を退院し在宅治療になりました。さらにファイアの内服量を1日18本（54グラム）とすると浮腫も消えました。経過中に、ファイア以外の治療は行っていません。「こんなこともあるんだ」という事例です。

希望は大切なのです。西洋医学的治療で限界を迎えて、エビデンス至上主義者で、ガイドライン一本槍の腫瘍内科に見放された患者さんで、この症例と似たような経過を辿ることは少なくありません（しかし、多くはありません）。

通常はがんと共存はファイア6グラム以上をお勧めしています。6本（18グラム）までは無条件に増量可能で、臨床試験のデータからは60グラムまではほぼ安全に使用可能です。「無事に新年と誕生日を迎えられた」と、そして「ファイアが、いつか色々ながんや免疫疾患に保険適用になったら良いな」と、密かに願っています」とも。確かに、この内服量では毎月数十万円が必要になります。3ヶ月で約100万円です。

しかし、中央値で約3か月の余命延長が認められているステージ4に保険診療となっている抗がん剤ではその金額よりも遙かに高額なものが多数存在します。生薬ファイアが保険適用になるように、まず正しい情報を伝える必要があると思っています。

多くの医療関係者に正しく理解され、将来ファイアが保険適用なるように啓発・普及に励みます。僕の与えられた命もいつまでか解りません。与えられた命が尽きるまで、みなさんの希望になる「生薬ファイア」が正しく理解され、がんや難病・難症の患者さんへの利用が広がるように頑張ります。

## 編集後記

昨年11月、新見正則医院は所在地一帯の再開発のため、100m先にある東京大神宮の真正面のビルに移転しました。

このお正月、道路を挟んで反対側の東京大神宮は初詣の人達で長蛇の列でした。僕は毎朝、毎晩、愛犬（小雪ちゃん）の散歩時に、本殿を望む道路から手を合わせています。「患者さんや家族が、希望通りの人生を送れますように！」と。

2025年もどうぞよろしくお願いいたします。

新見正則医院通信 2025 春号

発行：新見正則医院

〒102-0071

東京都千代田区富士見 1-6-1 フジビュータワー飯田橋 902 号室

info@niimimasanori.com

https://niimimasanori.com/

その他の新見正則のブログ記事については  
以下からご覧ください。



<https://niimimasanori.com/blog/>